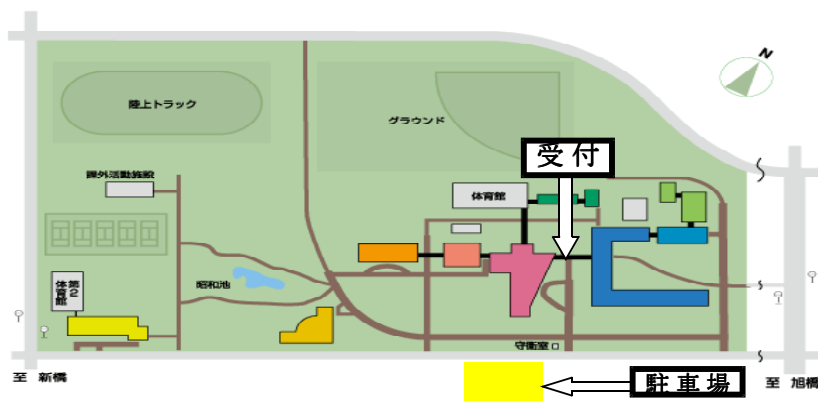


平成27年度 北海道特別支援教育学会 道北支部研修会 開催要項

- 1 目 的 障がいのあるお子さんにかかわる方々と特別支援教育にかかわる方々が会し、各分野から発信するインクルーシブ教育の最新情報を共有し、連携を深め合う。
- 2 主 催 北海道特別支援教育学会道北支部
- 3 共 催 北海道教育大学旭川校
- 4 後 援 北海道教育庁上川教育局 旭川市教育委員会
北海道高等学校長協会道北支部 上川管内校長会
旭川市小学校長会 旭川市中学校長会
北海道特別支援学校長会道北支部 北海道特別支援学校副校長・教頭会道北支部
- 5 と き 平成27年10月24日（土） 10:00～16:00（9:30～受付開始）
- 6 と こ ろ 北海道教育大学旭川校
（旭川市北門町9丁目 電話 0166-59-1410）



- 7 参加対象 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・幼稚園の教職員
保育所・発達支援センター・福祉施設等の職員、学生、保護者

8 日 程

9:30 10:00 10:30 12:00 13:00 14:15 14:35 15:50 16:00

受	開	講演 90分	休	シンポジウムⅠ	休	シンポジウムⅡ	閉	総
付	会	北海道教育大札幌校		75分		75分	会	
	式	教授 安井友康氏	憩	高等学校、中学校	憩	小学校、幼稚園	式	会

- 9 参加費 学会員：無料 非会員：500円

* 事前の申し込みは必要ありません。当日、会場にて参加受付をいたします。

10 主な内容

昨年度は、「インクルーシブ教育の時代に向けて」のテーマによる二日間の全道大会を開催いたしました。「インクルーシブ教育」をキーワードに、鳥取大学医学部教授、文科省調査官、厚労省専門官など、各分野でご活躍されている方々から、インクルーシブ教育の現状等について、講演・報告等をいただきました。

今年度は、昨年度に引き続き「インクルーシブ教育の時代に向けてⅡ」として、企画しました。

前半は、北海道教育大学札幌校 教授 安井友康氏から、演題『インクルーシブ教育への移行と特別支援学校・学級の役割変化 — 海外（ドイツ）の実践事例から —』の講演とともに、北海道特別支援教育学会札幌大会における情報提供をしていただきます。

後半は、『将来をつなぐ多様な学びとは？』をテーマに、多様な子供たちの多様なニーズに対する学びの場の現状等について、上川管内の高等学校、中学校、小学校、幼稚園における報告をいただきます。フロアーからの情報も積極的に取り込みながら、特別支援教育における学校間の連携、接続等について、学び、深め、共有し合い、地域で暮らす子供一人一人の教育的なニーズに応じた支援に結びつく研修会となるよう設定いたしました。

【講演】 10:30～12:00

演題『インクルーシブ教育への移行と特別支援学校・学級の役割変化

— 海外（ドイツ）の実践事例から —』

北海道教育大学札幌校 教授 安井友康氏

【シンポジウム】 13:00～15:50

テーマ『将来をつなぐ多様な学びとは？』

コーディネーター：北海道教育大学旭川校 教授 萩原 拓 氏

シンポジウムⅠ 13:00～14:15

○ 発表者 <高等学校> 北海道上川高等学校 教頭 濱田哲也氏

<中学校> 旭川市立永山南中学校 教諭 宮越けんじ氏

○ フロアーからの情報提供等

休憩 14:15～14:35

シンポジウムⅡ 14:35～15:50

○ 発表者 <小学校> 東神楽町立東聖小学校 教諭 岡田則将氏

<幼稚園> わかば幼稚園 園長 佐藤公文氏

○ フロアーからの情報提供等

11 お問い合わせ

- ・研修会に関するお問い合わせは、道北支部事務局（外山）までご連絡ください。

〒071-1410 上川郡東川町西10号北36番地 北海道東川養護学校内

TEL：0166-82-4586 FAX：0166-82-4587 E-mail sot@hokkaido-c.ed.jp

- ・本研修会の案内は、次の北海道特別支援教育教育学会ホームページ『お知らせ』に、掲載しています。ご覧ください。
<http://www.hokkaido-sse.org/>